

安全報告書



2 0 2 5 年 度 版

南阿蘇鉄道株式会社

一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構

1. 利用者はじめ地域の皆様へ

平素より南阿蘇鉄道をご利用くださいますこと誠にありがとうございます。

また、弊社の事業運営に対しまして、ご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

さて、南阿蘇鉄道は持続可能な経営安定化に向け、上下分離方式を採用し、輸送の安全を最優先に取り組み、熊本・阿蘇を訪れるお客さまをはじめ、地域に愛される鉄道として、国内外からのお客様に満足いただけるようサービスの向上に取り組んでおります。

そのような中、2024年4月に発生しました重大インシデントに対して、ご利用の皆さまへは、大変なご不安とご心配をおかけし心よりお詫び申し上げます。再発防止に向け、社員教育の徹底並びに管理者を中心とした危機管理体制の構築を目指してまいります。

本報告書は、2024年度、安全性向上への取り組みなど広くご理解いただくために公表するものです。報告書をもとに皆さまからのお声を輸送の安全に役立てたく、ご意見をお聞かせいただきますと幸いです。

お客さまの安全を最優先とし安全運行の確保の徹底に努めてまいります。今年度もより一層、鉄道施設・車両の保守点検を確実にを行い、各種法令を遵守した安全管理に努め、安心してご利用いただける鉄道を目指して参ります。

南阿蘇鉄道株式会社

代表取締役社長 津留 恒誉

一般社団法人 南阿蘇鉄道管理機構

代表理事 太田 吉浩

2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

(1) 安全基本方針

当社では、安全輸送の確保を第一とし、基本的な方針は次のように掲げ、社長以下、全社員に周知徹底を図っています。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況の理解と確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ④ 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑤ 情報は漏れなく敏速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に継続的かつ果敢に挑戦します。

(2) 安全確保のための重点目標

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	列車事故（衝突・脱線・火災）	有責事故を発生させない。
	乗客の死傷事故	乗客の死傷事故を発生させない。
	踏切障害事故	踏切故障に伴う事故を発生させない。
定性的な目標	基本動作の確実な実施と事故防止意欲の向上	

(3) 目標に対する実績

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
列車事故（衝突・脱線・火災）	0	0	0	0	0
乗客の死傷事故	0	0	0	0	0
踏切障害事故	0	0	0	0	0

3. 輸送の安全の実態

(1) 鉄道運転事故

過去5年間の鉄道運転事故の発生件数と死傷者は次のとおりです。

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
事 故 件 数	0	0	0	0	0
死 傷 者	0	0	0	0	0
うち死亡者	0	0	0	0	0

(2) 災害（地震・暴風雨、豪雪などによる鉄道施設への被害）

2024年度は自然災害の発生はありませんでした。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2024年度は輸送障害発生の影響で列車が運休となり、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。内容は次のとおりです。

- ① 5月5日、断続的な強風に伴い、上下線合わせて2本を運転中止した。
- ② 7月1日、大雨に伴い、上下線合わせて5本、最大30分遅延が発生した。
- ③ 8月8日、日向灘を震源とする地震により、上下線合わせて4本運転中止した。
- ④ 8月24日、落雷の影響により、施設に異常が発生したため、上下線合わせて10本運転中止、運転中の列車に最大39分遅延が発生した。
- ⑤ 9月22日、大雨に伴い、上下線合わせて12本運転中止した。

(4) インシデント（事故の兆候）

2024年度は、4月15日に発生した、立野駅構内での本線逸走が発生し、お客様には大変なご不安をおかけしました。内容は次のとおりです。

4月15日、肥後大津駅発高森行き1両編成第7列車は、立野駅警戒信号機現示を確認し、ノッチ操作で速度25km/hまで速度を落とし、停車ブレーキと取扱ったが、減速感が得られず、非常ブレーキを操作するが、列車は逸走し、出発信号機から約300mの地点で自然に停止した。重大インシデントとして、現在、運輸安全委員会による調査が行われております。

(5) 行政指導等

2024年度における行政指導はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全のための施策

安全の維持向上のために、鉄道施設や車両の保守点検整備を計画的に実施しています。2024年度においては、施設面では軌道整備工事を行い、高森駅構内22号分岐器の更新、分岐マクラギ41本の更新、PCマクラギ化775本、道床の交換を実施しました。。車両面では、MT3010号車1両、トロッコ編成車両であるTORA20001号客車1両の全般検査を実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

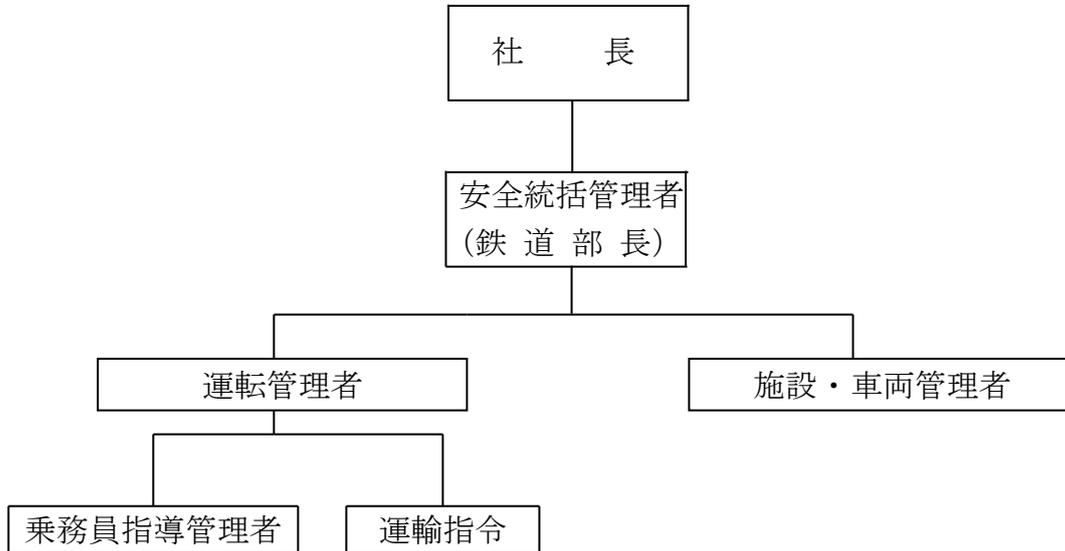
- ① 毎年、脱線復旧訓練を実施するなかで、緊急時および異常時の対応を訓練しています。
- ② 定期のミーティングにより、全社員に危機管理意識の高揚を行っています。
- ③ 信号および踏切警報遮断機の故障及び異常時の復旧処置訓練。
- ④ 火山噴火時の降灰対応訓練

5. 当社の安全管理体制

【南阿蘇鉄道株式会社】

(1) 安全管理組織

当社では社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者を明確にした上で安全確保のため役割を担っております。



(2) 安全管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	運転に関する事項を統括する。
施設車両管理者	安全統括管理者指揮の下、施設・車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	安全統括管理者指揮の下、運転士の資質保持に関する事項を管理する。

6. ご連絡先

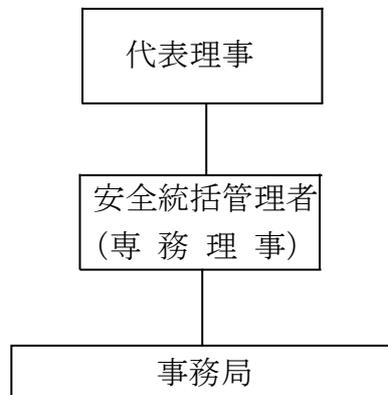
安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

南阿蘇鉄道株式会社	
TEL 0967-62-0058	FAX 0967-62-0433
E-mail	nantetsu@athena.ocn.ne.jp
■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く)	

【一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構】

(1) 安全管理組織

当社では代表理事をトップとする安全管理組織を構築し、常勤として専務理事（安全統括管理者）を登用し安全確保のための体制を整備しております。



(2) 安全管理者の役割

役 職	役 割
代 表 理 事	施設の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	施設の安全の確保に関する業務を統括する。
事 務 局	安全統括管理者指揮の下、施設に関する事項を統括する。

ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構	
TEL 0967-62-2200	FAX 0967-62-2205
E-mail	nantetsukikou@outlook.jp
■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く)	